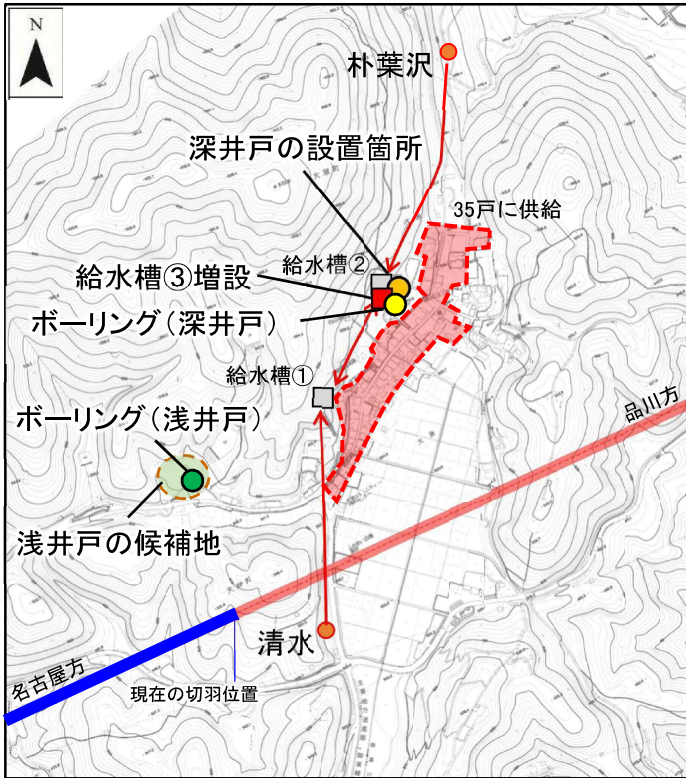


深井戸及び給水槽③増設の状況報告

・ 深井戸及び給水槽③増設の状況は以下の通り。



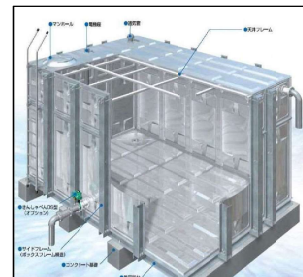
・ 深井戸の設置(図中の●箇所)

地質の確認や揚水時における周辺井戸への影響をモニタリングするため、図中の●箇所でボーリング(約150m)を実施する計画。準備ができ次第着手予定。

・ 給水槽③の増設(図中の■箇所)

9月2日より伐採作業に着手し、現在は給水槽を設置するための基礎を施工中。

10月中旬頃に給水槽③の設置を行い、給水槽②と配管を接続する予定。



新設する給水槽③のイメージ

1

給水槽③の増設の施工状況報告



伐採作業



造成



基礎整備

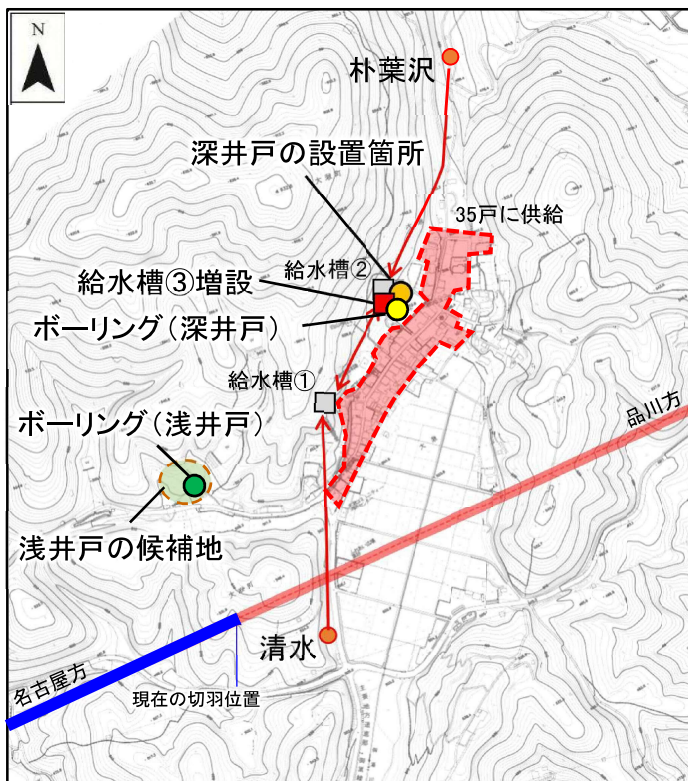


基礎コンクリート打設

2

応急対策(浅井戸)の進捗状況について

- ・ 応急対策の進捗状況は下記のとおり。



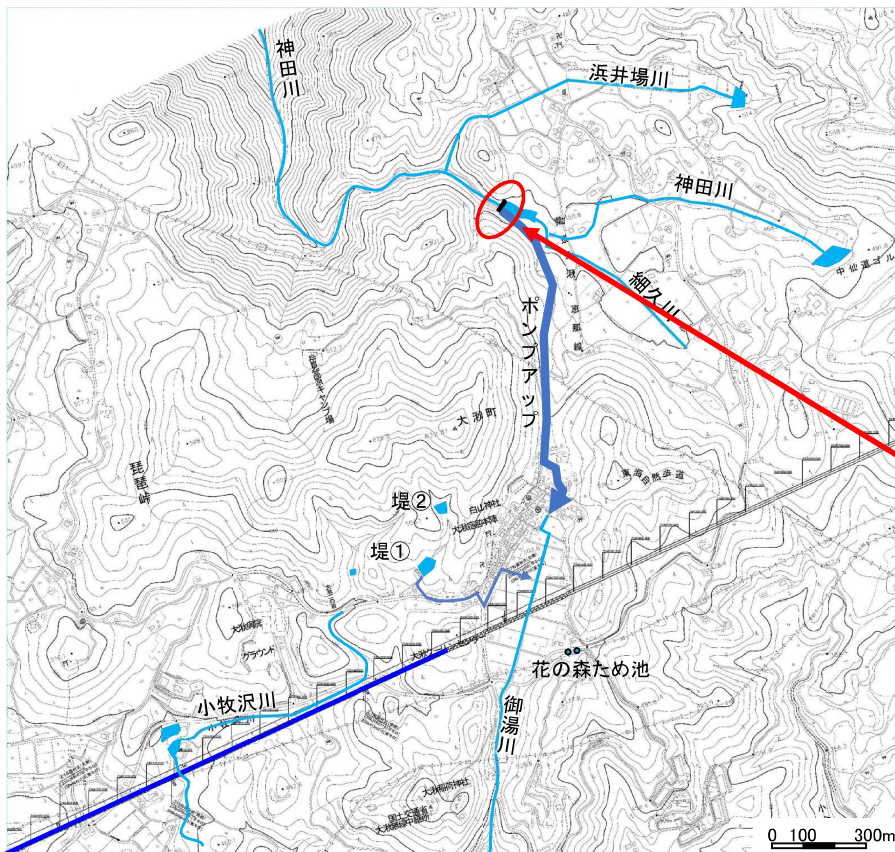
- ・ 浅井戸の設置(候補地は図中の●)
- 浅井戸の深さは約10mを予定している。

候補地の地権者の了解が得られたため、地質や水質等を確認すべく、図中の●箇所でボーリング(約20m)を実施する計画で、準備ができ次第着手する。



3

大湫盆地内の農業用水の確保に向けた調整状況について



- ・ 大湫盆地内の農業用水は、神田川の堰堤で河川をせき止め、ポンプアップすることにより供給されている。
- ・ 堰堤に溜まっている土砂を取り除くことで貯水量を増加させて、安定した供給量を確保することについて、地元から要望を受けている。
- ・ 浚渫時期は冬季を予定しており、詳細について市や地元と調整中。



神田川の堰堤

4